

大洋

# 茨城・境町に大型物流施設

## 延べ16万<sup>2</sup>m<sup>2</sup> 21年春までに着工

茨城県を中心に不動産事業などを手掛ける大洋(東京都中央区、東京都中央区、墨田区、豊洲地区、墨田区、墨田区)は、県西部にある境町に延べ床面積が16万平方メートルの大型物流施設を建設する。

フクダ・アンド・パートナーズ(東京都中央区、福田哲也社長)が設計を担当。今後施工者を決めて2021年春までに着工する。完

成は22年度以降となる見通し。マルチテナント方式の施設として運営する予定だ。

建設するのは猿山、蛇池、長井戸にまたがる宅地、農地、山林などが混在する約10・6畝の土地。地権者45人で作る「猿山・蛇池地区開発事業地権者協議会」(関総会長、事務局「境町」)

が8月5日に大洋とフクダ・アンド・パートナーズを協力企業に選定した。協議

会を構成する地権者から個別に土地を取得して、物流施設を開発する。

建物規模はS造4階建て延べ16万平方メートル程度となる見込み。着工までに都市計画法に基づき市から開発行為の許可を取得し、地権者と交渉する。